



れ ん ご う

ISHINOMAKI

2025 年 9 月 [No. 0 0 2 5]

発行所 連合宮城石巻地域協議会
〒986-0832 石巻市泉町 2 丁目 5-26
TEL0225-93-0500 FAX0225-93-6112

発行人 加藤 雅基
編集 高瀬智章・斎藤茉生

『未来へ繋ぐ～戦後 80 年の取り組み～』

9 月 6 日・7 日 連合平和行動 in 根室への参加について



2025年9月6日(土)～7日(日)に北海道根室市において、「連合2025平和行動in根室」が開催され、連合宮城より6名の派遣団と参加いたしました。

1日目の北方四島学習会は3つのコースに分かれて実施され、連合宮城はCコースの「北方領土をめぐるこれまでの議論と北方領土根室研究会のこれまでの取り組みについて」の学習会に参加しました。

講師は北海道根室高等学校 北方領土根室研究会の久保さん(高校2年生)に説明をいただき、北方領土の歴史や課題について、また北方領土根室研究会の取り組みについて丁寧な説明をいただきました。この研究会は北方領土に最も近い地域として、住民の視点から返還運動を推進しており、国民の北方領土問題への関心を高め、世論を喚起することを目的とし取り組んでおります。

久保さんからは元島民の平均年齢も87歳と高齢化しており、当時のことを知る人も少なくなると同時に、根室市内においても年代を重ねることに関心が低くなっている現状が課題と説明を受けました。

2日目は北方領土返還と日ロ平和条約締結を訴える平和ノッツアップ集会在納沙布岬・望郷の岬公園で全国より653名が集まり開催されました。

主催者の連合 清水事務局長より「政府間交渉により北方領土問題が解決され、日ロ両国において真の意味での終戦を迎えるその日まで、北方四島の一括返還と日ロ平和条約締結に向けた取り組みを粘り強く継続していかねばなりません」と挨拶を頂き、元島民の角鹿泰司さん(88歳)より「島を取り戻すために80年経過し、今後、3世代4世代に引き継がなければならない時に、全国より連合の皆さんに駆け付けていただき、この姿を見て大丈夫だ」と感じ、日本中・世界中に運動の輪を広げてほしい」とのお話をいただきました。

参加した私たちも、戦後80年・北方四島を侵略されて80年と経過しましたが、領土問題が解決するまで、私たちが出来る希望の旗を掲げ、連合として平和の大切さを日本全国・世界中に発信して行く事が大切なことと感じます。

北方四島は日本固有の領土ですが、第二次世界大戦終結直後、ソビエトが侵攻。約1万7,291人の日本人住民が故郷を追われました。それ以降、今日まで、ソビエトそしてロシアによる不法占拠が続いています。領土返還と日ロ平和条約の締結なくして真の平和はありません。



北方領土イメージキャラクター
エリカちゃん

連合平和行動 in 根室に『653 名』が集う!!

